

壁紙施工要領書

ボーダー壁紙

施工の下準備

施工の下準備は【一般壁紙】施工要領の「1 作業確認」「2 事前準備」「3 施工環境の調整」をご確認ください。

接着剤

糊は【一般壁紙】施工要領の「5 接着剤と養生」をご確認ください。

壁紙の特徴

ボーダー壁紙とは、壁の上・下・中央などに帯状に貼る壁紙です。

上下で壁デザインを分けるときに使われます。施工費が割増にありますのであらかじめご了承ください。

1 重ね貼り施工

壁紙の上にボーダー壁紙を重ねて貼る方法です。

- スピーディーに施工できますが、壁紙が下地の場合、でん粉糊だけでは接着力に問題があり、施工後はがれてくるおそれがあります。下地面にエチレン酢ビ系ボンドを捨て糊し、ボーダー側の接着剤にも、エチレン酢ビ系接着剤を混合して（場合によってはエチレン酢ビ系接着剤だけ）施工してください。
- 重ね貼りの場合、特にビニル壁紙は比較的厚みがあるものが多いので、重ね部分が目立ってしまうことがあります。
- エチレン酢ビ系ボンドを使用して廊下等長い箇所を施工する場合、貼り込む前に接着剤が乾いてしまうことがありますのでご注意ください。
- 紙壁紙が下地の場合、接着剤はでん粉系のものにエチレン酢ビ系接着剤を10～20%混合して使用してください。

2 突き付け施工

下地面に壁紙を貼っていない場合

- 施工をする前の段階で、下地面にボーダー施工箇所を墨出ししておきます。
- ボーダーの施工箇所を境に、まず上下どちらか広い面の壁紙を貼ります。
- 先ほど貼った壁紙に、ボーダーを突き付けて施工します。
- 残った面の壁紙を貼り込みます。ボーダーとのジョイント部分は突き付けても、重ね裁ちにしてもどちらでも可。

下地面に壁紙を貼っている場合

- 下地面にボーダーの施工箇所を墨出しします。ボーダー巾より狭く設定してください。
- ボーダー施工箇所を定規等を当ててボーダー巾よりやや狭くカットします。
- カットした上部にボーダーをはめ込むように突き付けて貼ります。
- 下部は重ね裁ちの要領で納めます。

3 両面テープ施工

- 下地面にボーダー施工箇所を墨出しします。
- 両面テープの裏面の離型紙を剥がし、あらかじめボーダーに貼り付けておきます。
- 下地面に貼り付ける離型紙にはいくつか切れ目をいれておきます。
- 切れ目をいれた離型紙の一部を剥がし、仮止めのような形で貼り付けます。
- 位置が決まったら、離型紙をすべて剥がし貼り付けます。
- ボーダー裏面に接着剤を塗布しておくことも有効です。
（両面テープ+接着剤。ただし、接着剤とのなじみが良くないものもありますので注意してください。）

4 その他

- 施工する際、ボーダーをあまり引っ張って施工すると、目開きやシワの発生の原因となることがあります。
- 空調近くは両面テープやエチレン酢ビ系ボンドでも乾燥が激しいため、ボーダーが剥がれてしまうことがあります。